※令和４年度以降入学生用

学校番号	328

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	MOUSA　1　（教育芸術社）						
副教材等	The Basics of Music　（教育芸術社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テスト・小筆記テストで評価します。
・音楽の学習は、クラスメートとともに実際にやってみて、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。
表現したいことを伝えるための知識・技能を身に付ける。
音楽を形づくっている要素を知覚し、どのように表現するかを考え演奏する力を養う。
様々な音楽に関心を持ち、主体的・協働的に取り組む。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱・器楽・創作などで表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって表現を創意工夫している。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり、主体的、協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！	【歌唱】 校歌 翼をください 見上げてこらん夜の星を	a: 表現したいことを伝えるための歌唱の知識・技能を身に付けている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト 小筆記テスト	ワークシート 実技テスト 小筆記テスト	観察 ワークシート
	ギターで弾き語りに挑戦してみよう	【器楽】 大きな古時計	a: 弾き語りするために必要なギターの基礎的な知識・演奏技能を身に付け、創造的に表現している。 b: 旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、ギターの特徴を生かして表現を工夫している。 c: ギターの基礎的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト 小筆記テスト	ワークシート 実技テスト 小筆記テスト	観察 ワークシート
2学期	声楽アンサンブルを楽しもう	【歌唱】 Oh Happy Day A Whole New World	a: 曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、発音、呼吸法、読譜などの知識・技能を身に付けている。 b: リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト 小筆記テスト	ワークシート 実技テスト 小筆記テスト	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	日本の伝統音楽の鑑賞	【鑑賞】【歌唱】 雅楽「陵王」 能「道成寺」 箏曲「六段の調べ」 尺八曲「鹿の遠音」	a:音楽の構造や文化的、歴史的背景、我が国の伝統的な歌唱法などについて理解している。 b: 声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、その演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c: 日本の伝統音楽の特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	小筆記テスト	ワークシート 小筆記テスト	観察 ワークシート
	和太鼓アンサンブルを楽しもう	【器楽】 和太鼓アンサンブル （選曲自由、曲選びも含む）	a: 和太鼓のリズムや奏法の特徴を生かし、表現したいことを伝えるための知識・技能を身に付けている。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト 小筆記テスト	ワークシート 実技テスト 小筆記テスト	観察 ワークシート
3学期	世界の諸民族の音楽	【鑑賞】 アリラン、ﾎﾙﾃﾞｨﾘﾃﾞｨｱ他	a:音楽の構造や文化的、歴史的背景などについて理解している。 b: 声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、その演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c: 世界の諸民族の音楽の特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	小筆記テスト	ワークシート 小筆記テスト	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	箏で変奏に挑戦してみよう	【器楽】 さくらさくら	a: 変奏するために必要な箏の基礎的な知識・演奏技能を身に付け、創造的に表している。 b: 旋律と変奏の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、箏の音色を生かして表現を工夫している。 c: 箏の基礎的な奏法の特徴に関心をもち、変奏で演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト 小筆記テスト	ワークシート 実技テスト 小筆記テスト	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度